

道 ～谷場自治会（颯娃町）～ 路愛護優良団体表彰伝達式

9月12日、国土交通大臣から道路愛護に顕著な功績のあった団体として、谷場自治会が表彰され伝達式が南九州市役所で行われました。谷場自治会は、お茶の生産が盛んな純農家集落で、高齢化や過疎化の進む中、長年にわたり自治会全体で道路沿線の草刈りや除草、ゴミ拾いなどの美化清掃に取り組み、環境美化に貢献した功績が認められたものです。



▲南薩地域振興局川原建設部長から谷場自治会会長に国土交通大臣賞が贈呈されました。

保 ～松原小の再編に関する要望書提出～ 護者・地域からの要望書

10月7日、松原小学校の保護者や地域代表を委員とする同校統合検討委員会から、令和3年度から同校を別府小学校へ再編するよう求める要望書が、市長、教育長に提出されました。吉満峰治委員長は、「子どもたちのために再編が望ましいという保護者の思いに関係地域も理解を示し、今回の要望書提出に至った」と話し、円滑な再編に向けた児童、保護者、地域への配慮と支援を求めました。



▲松原小学校の再編に関する要望書を市長に提出する吉満峰治委員長（右）。

な ～いきいき茨城ゆめ国体の結果を報告～ ぎなた競技大健闘

10月8日、茨城国体のなぎなた競技に出場した川辺高校の秋葉・上牧・村田選手と鹿屋体育大学の田口選手が結果報告に訪れました。少年女子演技で秋葉・上牧選手が準優勝、少年女子試合でも秋葉・上牧・村田選手が準優勝を果たし、成年女子試合では、田口選手を含む川辺高校卒業生の3選手で構成されたチームが、7位入賞。鹿児島県の女子総合（皇后杯）12位に繋がる大活躍でした。



▲左から、田口選手、村田選手、上牧選手、秋葉選手。

監 ～全国都市監査委員会表彰～ 査委員活動に尽力

颯娃町郡の福吉良夫さんが本市監査委員として7年以上精励されたことに対し、8月に長野市で開催された全国都市監査委員会総会において表彰をされ、10月8日その表彰状が塗木市長から労いの言葉と併せて伝達されました。福吉さんは、代表監査委員を勤め、本市が執行する事務について、その手続きが適正であるかなどを長年にわたり監査していただいています。



▲表彰を受けられた福吉良夫さん。



市 ～今回で4年目となる市政懇談会～ 市長とまちなかミーティング

4年目の今回は、市内で活動されている市民団体などを対象に、それぞれが抱える現状と課題、市との連携や次へとつなげる展開策などについて、対話が行われました。



▲市政懇談会を開催した6団体との会議録は、市のホームページでご覧になれます。

参加団体からは「市長はじめ関係課とも情報を共有でき、直接対話ができ有意義だった」という声をいただきました。

視 ～点字教室～ 覚障害者への理解を深める

10月11日、九玉小、粟ヶ窪小の4年生を対象に、視覚障害者交流授業が行われました。盲学校で学ぶ内容やお金の見分け方などについて話を聞いた後、



▲講師は就労支援センターふたば（鹿児島市）理事長で全盲の小山義方さん。

アイマスクを使用し介助の仕方も体験。本事業は、毎年市社会福祉協議会が穎娃地区の小学校と協力し開催しています。

練 ～第11回南九州市民体育大会～ 習の成果を発揮

10月13日、第11回市民体育大会が、知覧平和公園陸上競技場で開催。全14の種目が行われ、9つの採点種目で、市内20地区の選手の皆さんが競い合いました。



▲2020年「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」デモンストレーション競技のディスクゴルフを競技に取り入れました。

総合優勝は宮脇地区で、Aクラスは宮脇地区、Bクラスは霜出地区、Cクラスは高田地区が優勝しました。

多 ～地元企業で働く外国人と交流会～ 文化共生社会実現に向けて

10月6日、市国際交流協会が、地元企業で働くベトナム人などの技能実習生と交流イベントを初めて開催しました。参加者は、豚肉を食べることが禁じ



▲ベトナム、マレーシア、フィリピン、インドネシアの方が参加しました。

られているイスラム教のハラール料理を作ったり、お互いの文化を紹介することで、異文化への理解を深めました。

だ ～清水磨崖仏 県指定史跡60周年～ れがをつくった？清水磨崖仏

10月12日、ひまわり館で東北大学の柳原敏昭教授と京都女子大学の野口実名誉教授を講師に歴史講演会を開催。市内外から100人を超える方々が参加



▲「武士のネットワーク-薩摩と京都・東国」について講演する野口実先生

され、平安時代から鎌倉時代にかけての南薩地域が京都や東国と直結した人や物の流れがあった事について学びました。

知 ～「健康長寿セミナー」開催～ 覧茶で健康長寿を目指せ！

10月16日、知覧文化会館で健康長寿セミナーが開催され、(株)DHCと共同開発した健康サプリメント「知覧茶パワー」の紹介や健康食品の活用方法、認



▲(株)DHC 特別研究顧問の浦原聖可先生の講演に65歳以上の市民、約500人が参加しました。

知症・脳卒中の予防効果に役立つ成分、カテキンや葉酸についての講演と介護予防のための脳トレ体操などが行われました。

学 ～地元食材の郷土料理で交流～ 校給食で南北交流の日

10月24・25日の両日、今年で7回目となる北九州市との交流給食が行われました。南九州市では北九州市産のたけのこを使った郷土料理「筑前煮」を、



▲霜出小に塗木市長が、松山小に有馬教育長が訪問し、児童と北九州市の味を楽しみました。(写真：松山小児童と有馬教育長)

北九州市では南九州市産のさつまいもを使った「さつまいも汁」と「きびなごのかば焼き」を献立に取り入れました。

下 ～竹屋神社豊祭～ 山田東区太鼓踊り奉納

10月19日、川辺町勝目地区にある竹屋神社豊祭にて下山田東区太鼓踊りが奉納されました。この踊りは朝鮮出兵の際に従軍した兵士の帰陣を祝った踊り



▲朝早くから夜にかけて、太鼓踊りを披露しました。

です。木々の間から差し込む日差しに照らされながら披露される伝統の踊りに訪れた多くの人々が見入っていました。

棒 ～川辺町野崎の棒踊り～ 突きと歌にあわせ踊る

11月3日、川辺町野崎の松尾神社に野崎棒踊りが奉納されました。この棒踊りは、野崎区の島内・中福良・迎方・荒殿・桑水流の5つの自治会のうち、



▲今年は、桑水流自治会と島内自治会が奉納しました。

2つの自治会が輪番で踊ります。六尺棒3人と三尺棒3人の6人を1組とし、2組で歌にあわせて勇壮に踊りました。

第 ～ふるさと自慢、味自慢～ 26回小京都ふるさと祭

10月27日、知覧平和公園自由広場で小京都ふるさと祭が開催されました。恒例の武者行列・灯ろう流し踊り連で幕を開け、園児によるマーチングや遊戯、各団体



▲ステージ前には、催しを楽しむたくさんの方の来場者。

による大正琴やダンス、塗木ヤンセ踊りのほか、加納吾朗さんや田川寿美さんの歌謡ショーが行われました。

お ～知覧茶を学びおいしく戴きました～ 茶とのふれあい事業

10月28日、今年度で閉校となる手叢小学校でお茶とのふれあい事業が行われました。全校11名の児童が、知覧町茶業青年の会会員からお茶の品種やお



▲家族に急須でおいしい知覧茶を入れてくれることでしょうか。

茶のおいしい淹れ方について学んだ後、お菓子と一緒に地域の特産品である知覧茶をおいしく戴きました。

晩 ～川辺町大久保集落のひまわり畑～ 秋に畑一面を黄色に染める

11月3日、川辺町大久保集落にて、ひまわり祭りが開催されました。大切に育てたひまわりは約12万本。大久保のひまわりは新聞やTVでも紹介されて



▲秋晴れのひまわりと一緒に記念写真。

おり、今年はひまわりカレンダーも製作しました。当日は軽食や農産物の販売もあり、たくさんの方の来場者で賑わいました。